

教科名	保健体育	科目名	体育	単位数	1 単位
学年	第 4 学年		男子 3 名 女子 1 名	計 4 名	
教科担任氏名	長尾 正		使用教科書		
科目の目標	運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。	25%
思考・判断	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための運動を継続するための計画を工夫している。	20%
運動技能	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	30%
知識・理解	選択した運動の技術（技）の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している。	25%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判	技	知・理	評価方法
4月	3h	オリエンテーション					観察 ワークシート
5月	2h	体づくり運動	○	○		○	
5月 6月	2h 4h	選択11 球技・陸上競技から①選択	○	○	○	○	観察 スキルテスト ワークシート
7月	2h	※球技（バレーボール、サッカー、ソフトボールから①選択） ※陸上競技（競走種目、跳躍種目、投擲種目から①選択）					
8月	2h	（種目の選択においては、一番選択者の多い種目を実施する）					

9月	3 h						
10月	4 h						
11月	4 h	選択 12 球技・器械運動から①選 択					
12月	3 h	※球技（バドミントン、バスケット ボール、卓球から①選択）	○	○	○	○	観察 スキルテスト ワークシート
1月	2 h	※武道（柔道）					
2月	2 h	（種目の選択においては、一番選 択者の多い種目を実施する）					
3月	2 h						